2015年度中間決算説明会

～参考資料～

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

平成27年11月

目次

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

【ほくほくFGのプロフィール】

・ほくほくFGおよび子銀行の概要・・・・・・・・・・・・・・ 1
・ほくほくFG統合までのあゆみ・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
・ほくほくFG株価の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

【経営指標等】

・主要経営指標の推移（ほくほくFG）・・・・・・・・・・ 4
・主要経営指標の推移（北陸銀行）・・・・・・・・・・・・ 5
・主要経営指標の推移（北海道銀行）・・・・・・・・・ 6
・地域シェア～貸出金(15年3月末)・・・・・・・・・・・・ 7
・地域シェア～預金(15年3月末)・・・・・・・・・・・・・・ 8
・地域向け貸出金（北陸銀行）・・・・・・・・・・・・・・ 9
・地域向け貸出金（北海道銀行）・・・・・・・・・・・・・・ 10
・地域の業種別貸出金(15年9月末）・・・・・・・・・・ 11
・地域の預金(譲渡性預金含む)（両行）・・・・・・・ 12
・金融再生法開示債権（2行合算）・・・・・・・・・・・・ 13
・保全状況の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
・金融再生法開示債権（北陸銀行）・・・・・・・・・・・ 15
・金融再生法開示債権（北海道銀行）・・・・・・・・・ 16
・リスク量の状況（2行合算）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

【地域経済の現状】

・経済状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
・業況判断D.I.推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
・地価動向・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
・設備投資の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
・住宅投資の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
・企業倒産の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
・その他経済指標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
・プライムエリア（北陸・北海道）の特徴・・・・・・・・ 25
・地域のトピックス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

ほくほくFGのプロフィール

ほくほくFGおよび子銀行の概要

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（2015年9月末現在）	株式会社　ほくほくフィナンシャルグループ	株式会社　北陸銀行	株式会社　北海道銀行
設立	2003年9月26日	1943年7月31日 （創業1877年）	1951年3月5日
本店所在地	富山県富山市堤町通り1丁目2番26号	富山県富山市堤町通り1丁目2番26号	札幌市中央区大通西4丁目1番地
資本金	708億9,500万円	1,404億952万円	935億2,401万円
発行済株式数	普通株式　1,351,630,146株 第1回第5種優先株式 107,432,000株	普通株式　1,047,542,335株	普通株式　486,634,512株 第一回第二種優先株式 107,432,000株
総資産	（連結）　11兆7,103億円	6兆6,587億円	5兆16億円
預金（含む譲渡性預金）	（連結）　10兆6,139億円	6兆67億円	4兆6,289億円
貸出金	（連結）　7兆5,037億円	4兆3,329億円	3兆1,863億円
自己資本比率	（連結）10.89%	（単体）10.31%	（単体）10.45%
従業員数	83名（専任者13名）	2,906名	2,368名
格付	A（R&I）	A（R&I）、A-（S&P）	A（R&I）、A（JCR）
店舗数等（国内） （海外）		本支店145　出張所42 駐在員事務所6	本支店135　出張所6 駐在員事務所3

ほくほくFGのあゆみ

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸地域

明治10年(1877)
金沢第十二国立銀行(北陸銀行創業)
石川県

明治11年(1878)
武生第五十七国立銀行(現武生支店)
福井県

明治12年(1879)
富山第百二十三国立銀行
富山県

合併と統合の歴史

北海道地域

明治時代から活発な交流があり、北海道には北陸からの移住者も多い。

(北前船)

明治32年(1899)
小樽支店　開店
北海道

昭和18年(1943)
北陸銀行　設立

昭和26年(1951)
北海道銀行　設立

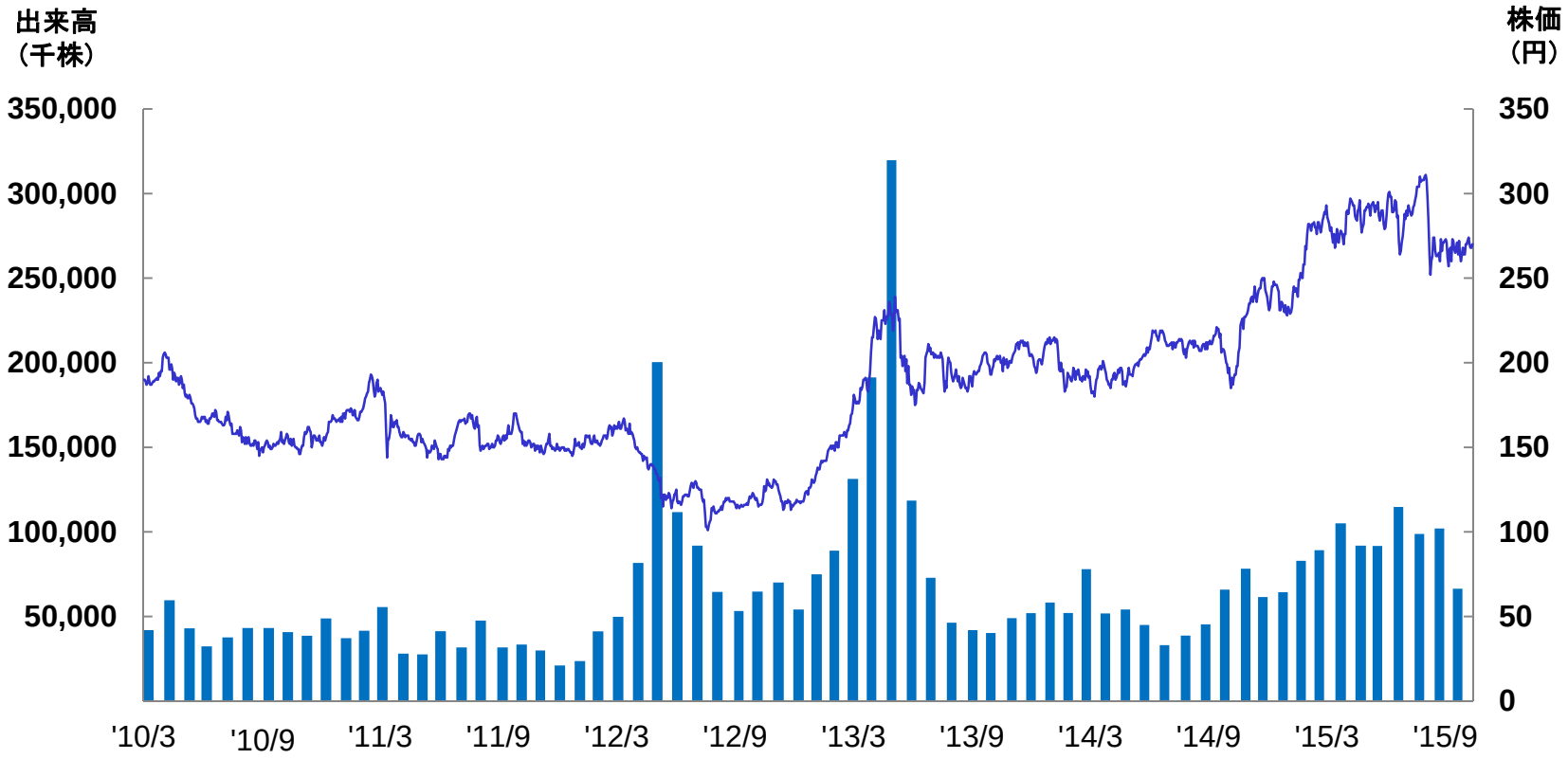
平成16年(2004)
ほくほくFG

平成23年(2011)　**基幹システムを横浜銀行との3行共同オンラインシステム(MEJAR)へ移行**

平成26年(2014)　**経営統合10周年**

ほくほくFG株価の推移

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group



	04.9.01	09.3.31	10.3.31	11.3.31	12.3.30	13.3.29	14.3.31	15.3.31	15.9.30
当社株価	278	179	205	162	158	190	198	268	273
日経平均	11,127.35	8,109.53	11,089.94	9,755.10	10,083.56	12,397.91	14,827.83	19,206.99	17,388.15
TOPIX	1,135.62	773.66	978.81	869.38	854.35	1,034.71	1,202.89	1,543.11	1,411.16

ほくほくFG
経営統合

主要経営指標の推移 （ほくほくFG）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（単位：億円）

（ほくほくFG連結）	12/3期 通期	12/9期 半期	13/3期 通期	13/9期 半期	14/3期 通期	14/9期 半期	15/3期 通期	15/9期 半期
経常収益	2,079	1,057	1,991	952	1,909	964	1,939	991
経常利益	388	89	293	235	494	218	481	261
親会社株主に帰属する当期（中間）純利益	141	61	181	123	273	138	282	166
自己資本比率	11.72%	11.90%	11.88%	12.04%	12.31%	11.38%	11.13%	10.89%
（2行合算）								
コア業務粗利益	1,563	735	1,455	715	1,422	720	1,448	729
経費	1,006	485	951	478	940	477	936	453
コア業務純益	557	250	503	237	482	243	512	275
有価証券等関係損益	▲ 14	▲ 35	4	10	22	32	69	18
与信費用	104	104	170	0	▲ 13	30	60	16
経常利益	405	94	300	233	485	223	471	268
当期（中間）純利益	166	70	195	126	275	148	282	178
ROA（コア業務純益ベース）	0.53%	0.47%	0.47%	0.43%	0.44%	0.43%	0.45%	0.48%
OHR（コア業務粗利益ベース）	64.37%	65.98%	65.37%	66.87%	66.08%	66.17%	64.64%	62.18%
貸出金（末残）	72,870	73,138	74,020	73,696	73,363	74,801	75,617	75,192
預金（末残）含む譲渡性預金	97,008	97,876	100,081	100,894	101,720	104,890	106,513	106,357
有価証券（末残）	24,718	23,926	24,978	25,404	24,814	24,338	24,814	24,231
金融再生法開示債権	2,368	2,521	2,367	2,161	2,013	1,969	1,892	1,763
開示債権比率	3.17%	3.36%	3.11%	2.85%	2.67%	2.56%	2.43%	2.28%

主要経営指標の推移 （北陸銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（単位：億円）

	12/3期 通期	12/9期 半期	13/3期 通期	13/9期 半期	14/3期 通期	14/9期 半期	15/3期 通期	15/9期 半期
経常収益	1,054	562	1,030	485	977	480	940	463
コア業務粗利益	885	424	823	389	770	381	765	378
経費	542	259	509	258	505	259	504	243
コア業務純益	343	164	314	130	264	122	260	134
有価証券等関係損益	▲ 11	▲ 36	▲ 12	6	16	27	36	10
与信費用	44	95	93	▲ 9	▲ 42	8	17	8
経常利益	274	23	183	139	304	125	245	129
当期（中間）純利益	114	19	123	72	178	78	146	82
自己資本比率	11.85%	11.89%	11.78%	11.95%	12.40%	10.98%	10.61%	10.31%
ROA（コア業務純益ベース）	0.57%	0.55%	0.52%	0.42%	0.42%	0.38%	0.40%	0.40%
OHR（コア業務粗利益ベース）	61.25%	61.17%	61.84%	66.39%	65.65%	67.98%	65.94%	64.31%
貸出金（末残）	42,339	42,455	43,327	42,712	42,276	42,927	43,653	43,329
預金（末残）含む譲渡性預金	55,451	55,412	57,262	57,968	59,090	59,059	60,760	60,067
有価証券（末残）	13,154	11,782	12,696	12,961	12,383	12,191	12,754	12,721
金融再生法開示債権	1,535	1,681	1,484	1,342	1,203	1,141	1,097	1,029
開示債権比率	3.53%	3.86%	3.34%	3.06%	2.78%	2.60%	2.46%	2.33%

主要経営指標の推移 （北海道銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

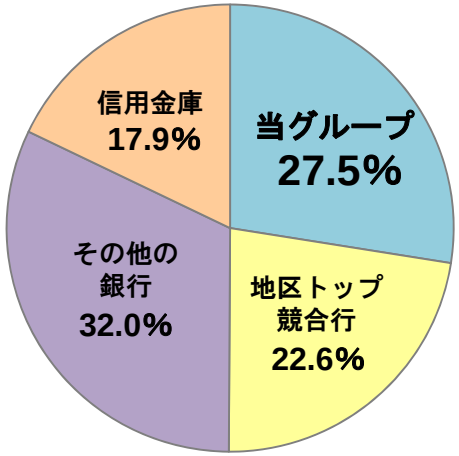
（単位：億円）

	12/3期 通期	12/9期 半期	13/3期 通期	13/9期 半期	14/3期 通期	14/9期 半期	15/3期 通期	15/9期 半期
経常収益	875	423	816	402	802	416	854	454
コア業務粗利益	678	310	631	326	652	339	683	350
経費	464	225	442	219	434	217	431	210
コア業務純益	214	85	189	106	217	121	251	140
有価証券等関係損益	▲ 2	1	17	3	6	5	32	8
与信費用	59	8	76	9	28	21	42	7
経常利益	131	71	116	94	180	98	226	139
当期（中間）純利益	52	50	72	54	96	70	135	96
自己資本比率	10.80%	11.05%	11.23%	11.08%	10.76%	10.79%	10.75%	10.45%
ROA（コア業務純益ベース）	0.47%	0.37%	0.41%	0.45%	0.47%	0.51%	0.53%	0.58%
OHR（コア業務粗利益ベース）	68.44%	72.57%	69.98%	67.44%	66.60%	64.14%	63.18%	59.88%
貸出金（末残）	30,530	30,683	30,693	30,984	31,086	31,874	31,964	31,863
預金（末残）含む譲渡性預金	41,557	42,464	42,819	42,926	42,629	45,830	45,753	46,289
有価証券（末残）	11,564	12,144	12,282	12,443	12,431	12,146	12,059	11,509
金融再生法開示債権	833	840	882	819	810	828	796	733
開示債権比率	2.66%	2.66%	2.79%	2.56%	2.52%	2.50%	2.40%	2.21%

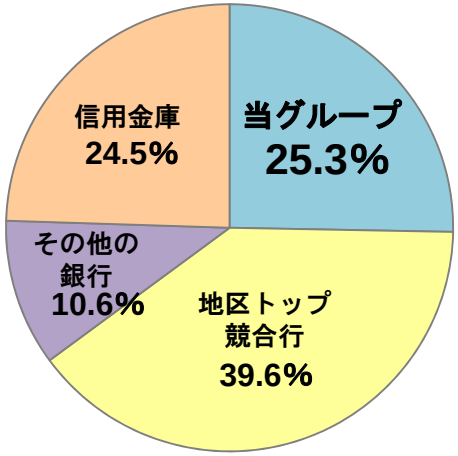
地域シェア～貸出金(15年3月末)～

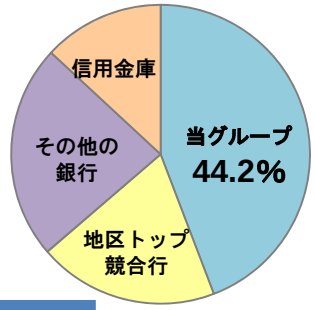
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸三県

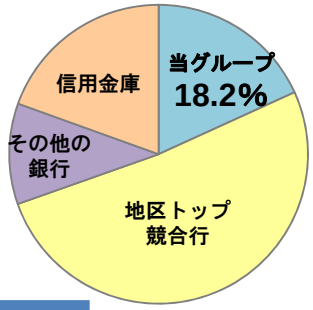


北海道

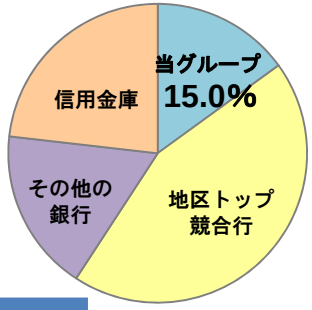




富山県



石川県



福井県

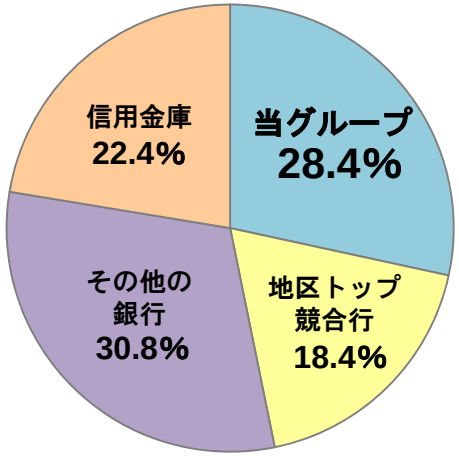
※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値。ゆうちょ銀行は除く。

※　日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」、信金中金 地域・中小企業研究所「信金中金月報」等より当社にて作成

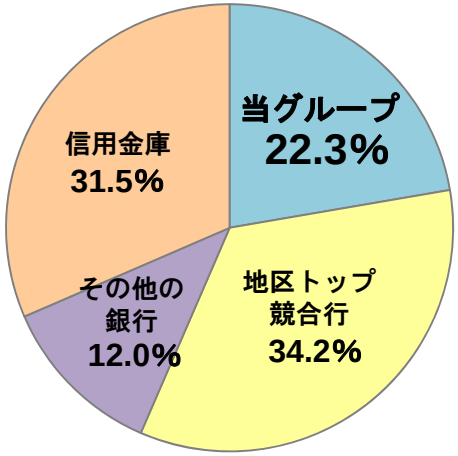
地域シェア～預金（15年3月末）～

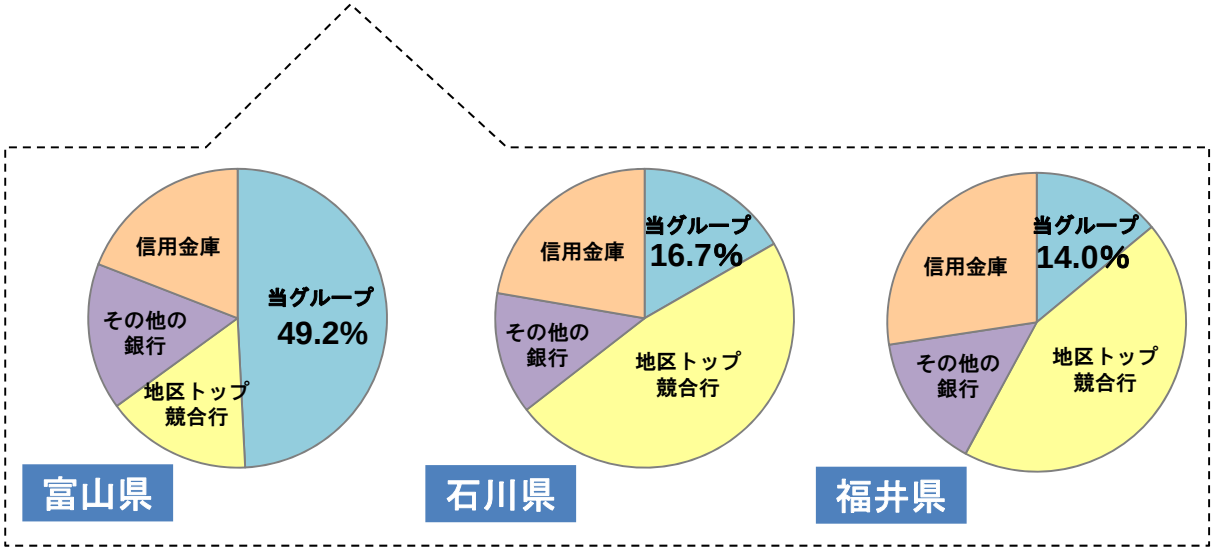
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸三県



北海道





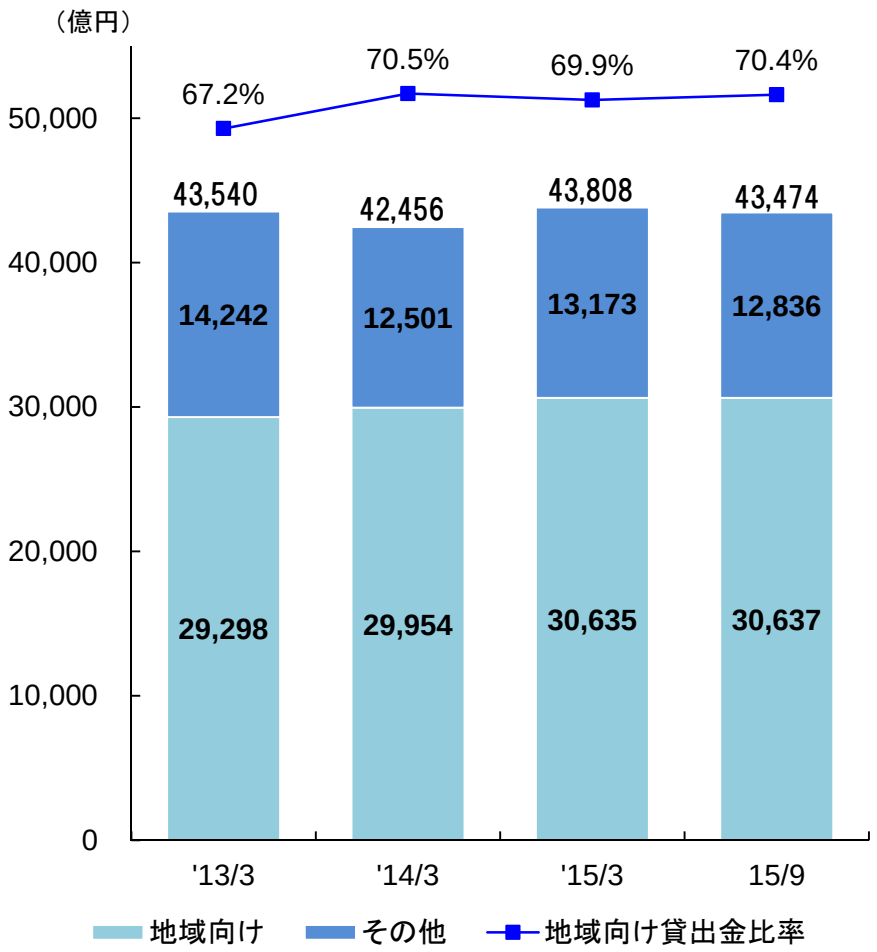
※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値。ゆうちょ銀行は除く。

※　日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」、信金中金 地域・中小企業研究所「信金中金月報」等より当社にて作成

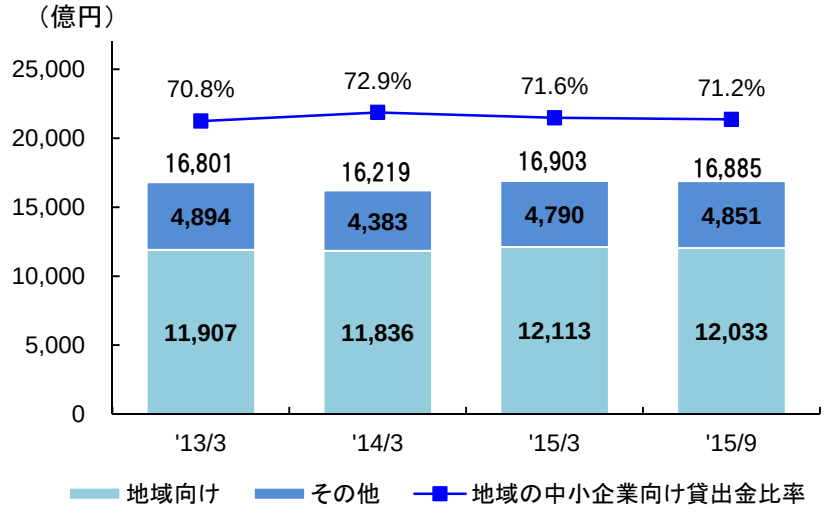
地域向け貸出金（北陸銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

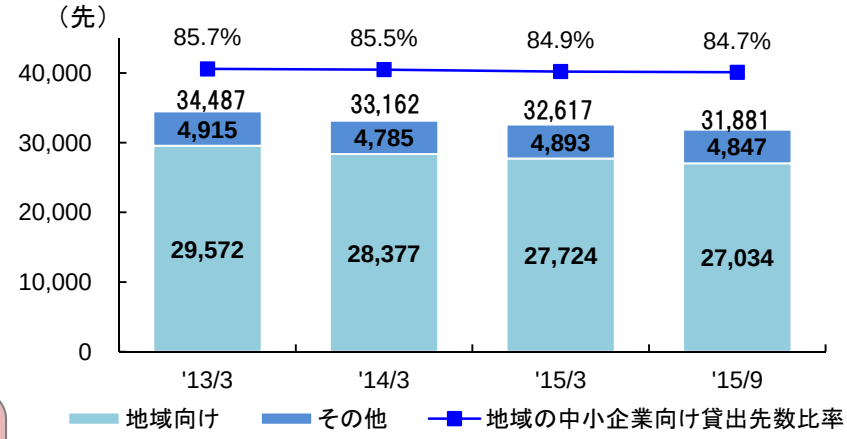
地域向けの貸出金の推移



中小企業向け貸出金の推移



中小企業向け貸出先数の推移



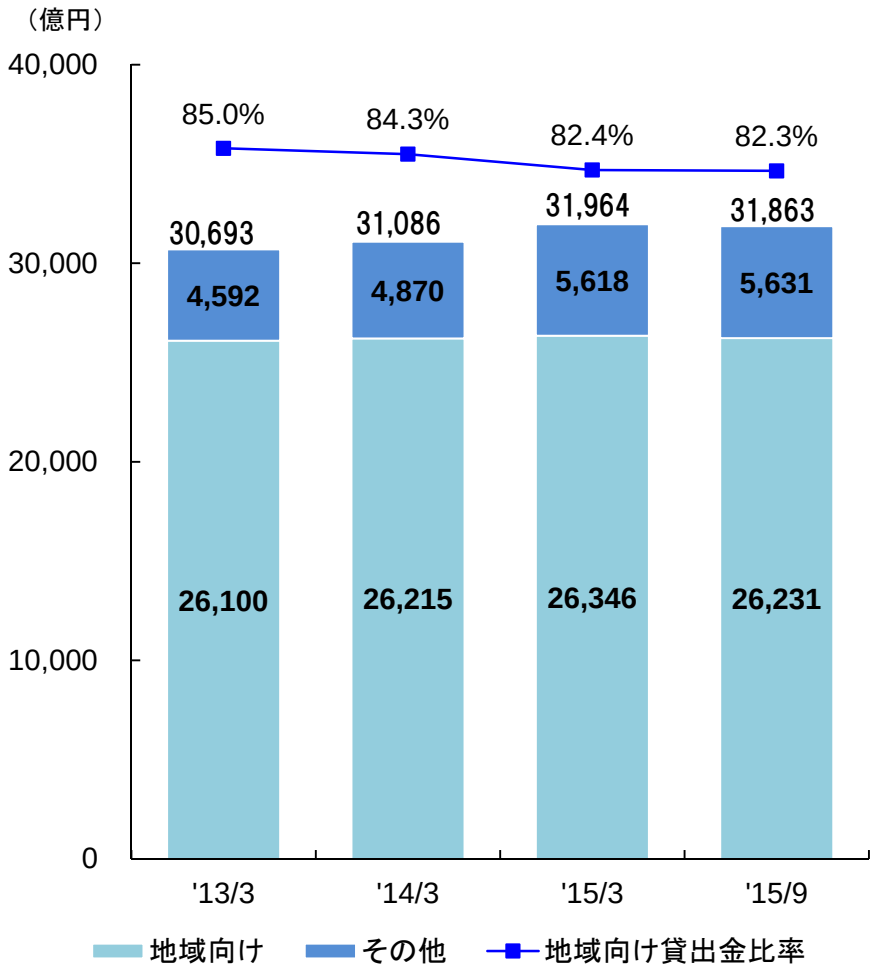
■総貸出金のうち、地域向けは70.4%
■中小企業向け貸出金のうち、地域向けは71.2 %
■中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは84.7 %

※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道
※RMBS控除後、証券化ローンを含む残高で記載。

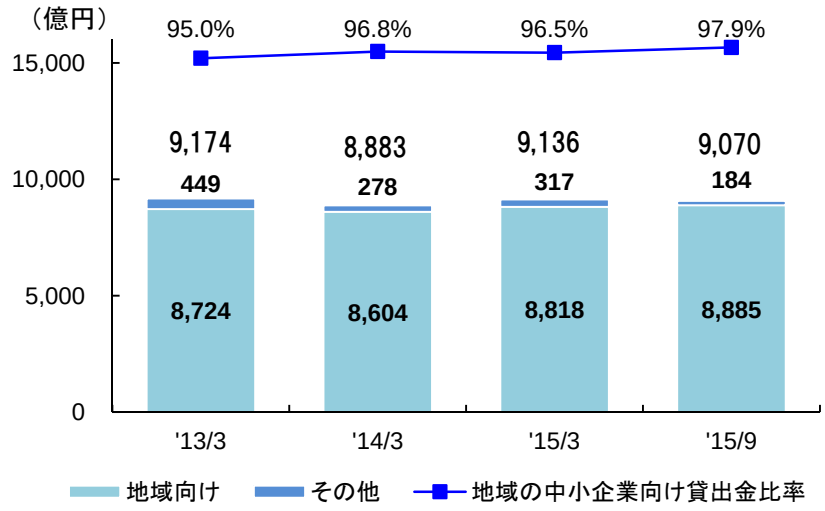
地域向け貸出金（北海道銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

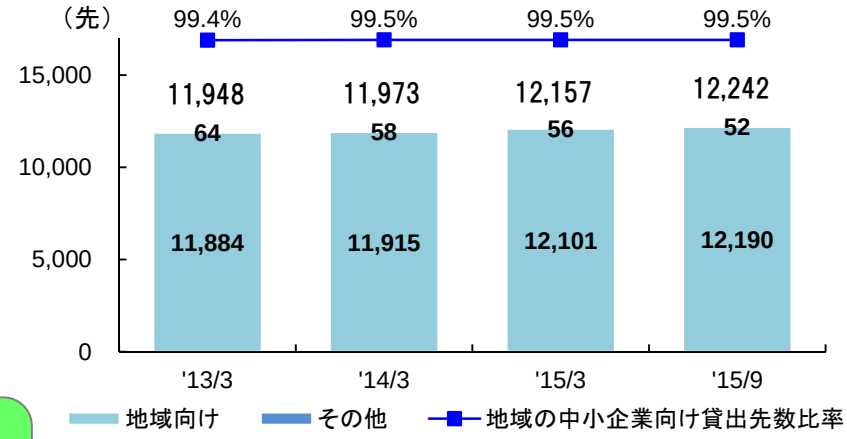
地域向けの貸出金の推移



中小企業向け貸出金の推移



中小企業向け貸出先数の推移



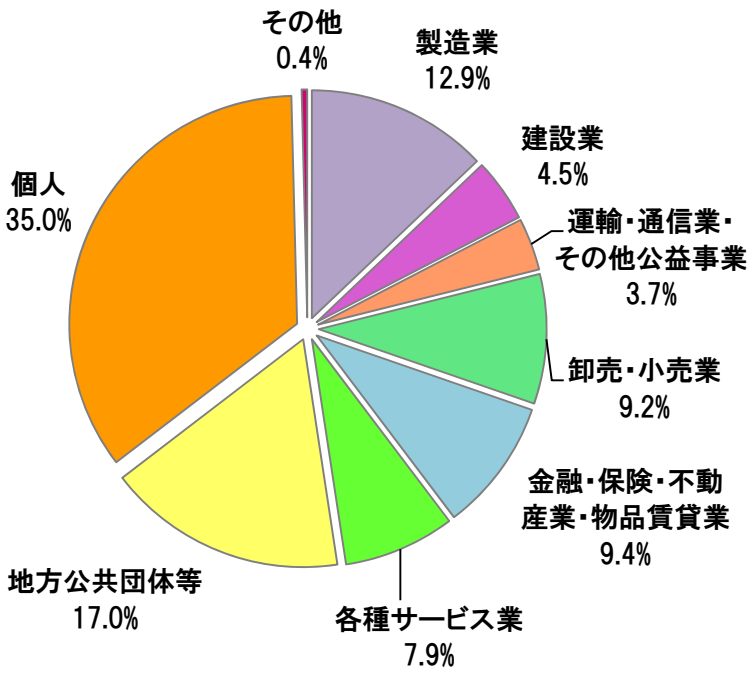
■総貸出金のうち、地域向けは82.3%
■中小企業向け貸出金のうち、地域向けは97.9%
■中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは99.5%

※「地域」とは、北海道

地域の業種別貸出金（15年9月末）

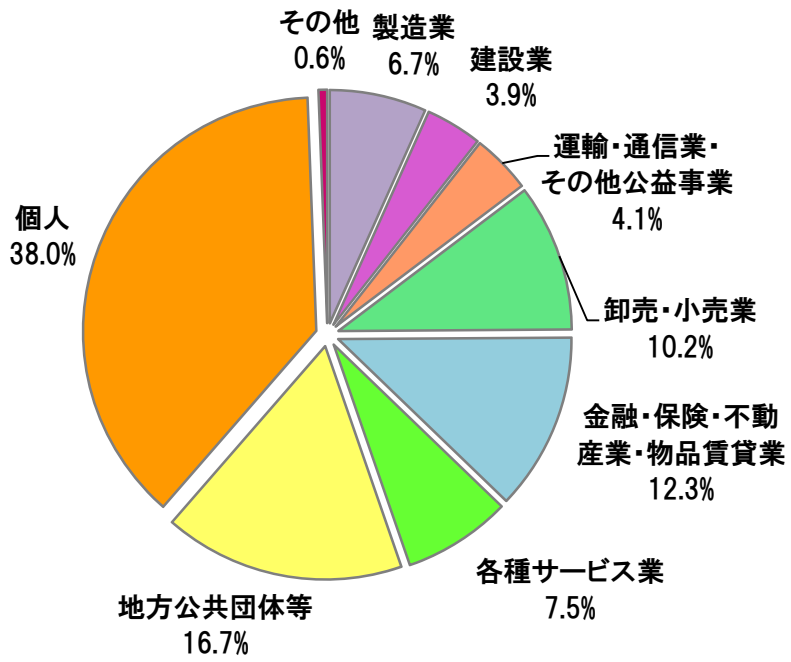
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸銀行



※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

北海道銀行

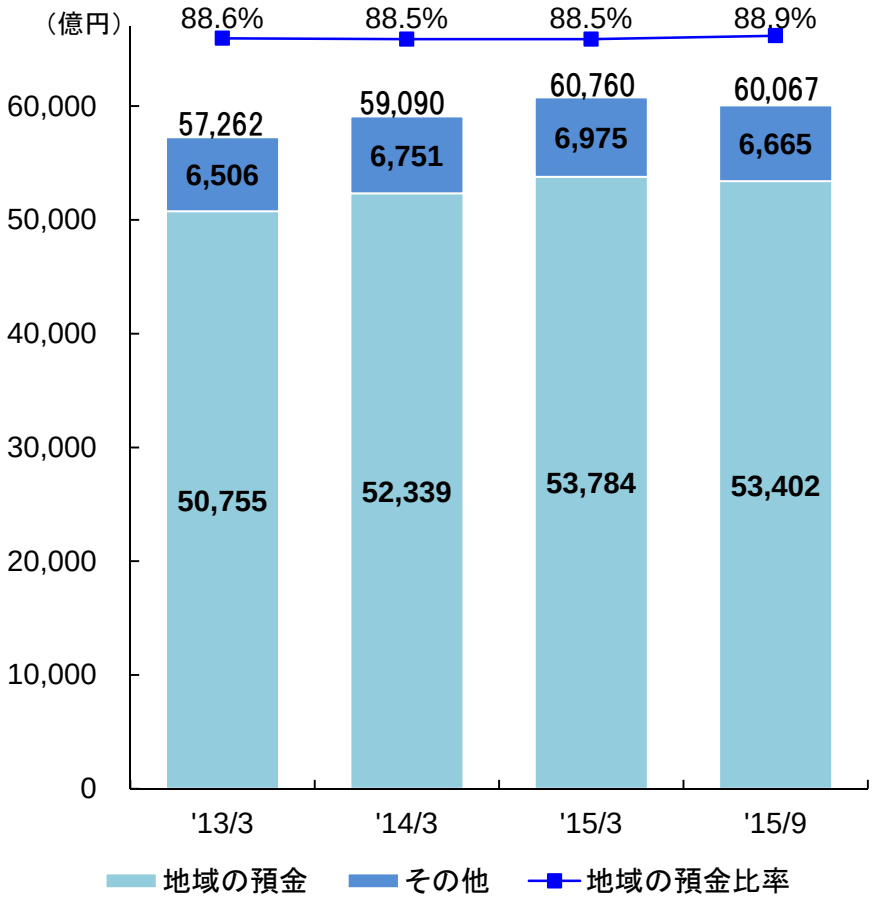


※「地域」とは、北海道

地域の預金（譲渡性預金含む）（両行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

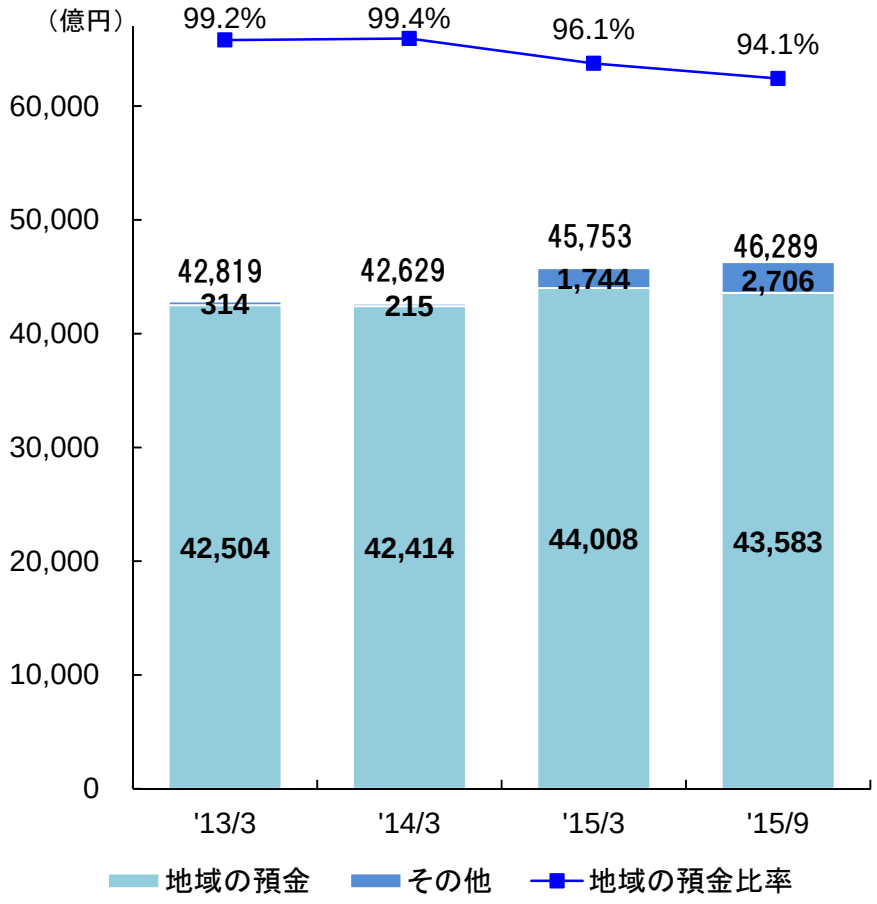
北陸銀行



※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

■北陸銀行：地域の預金は総預金の88.9%

北海道銀行



※「地域」とは、北海道

■北海道銀行：地域の預金は総預金の94.1%

経営指標等

金融再生法開示債権（2行合算）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

引当・保全状況

（部分直接償却後）

（億円）

自己査定における債務者区分	開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 50 (49)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	引当金・担保・保証等による保全部分		全額引当	全額償却・引当	205 (209)	50 (27)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 205 (187)	256 (236)	109 (84)	146 (151)	— (—)	— (—)				
破綻懸念先 1,267 (1,361)	危険債権 1,267 (1,362)	682 (741)	386 (382)	198 (238)	— (—)	808 (833)	259 (289)	56.64% (54.91%)	84.31% (82.52%)
要注意先 5,532 (5,527) 要管理先 286 (368)	要管理債権 240 (294)	要管理先 33 (41)	要管理先 253 (326)			要管理債権 169 (214)	要管理債権 11 (16)	要管理債権 16.31% (20.82%)	要管理債権 75.32% (78.68%)
						（要管理先） 200 (270)	（要管理先） 14 (20)	（要管理先） 16.85% (21.02%)	（要管理先） 75.03% (79.00%)
要注意先 5,532 (5,527) 要管理先以外 5,246 (5,159)	正常債権 75,472 (75,665)	要管理先以外 1,700 (1,887)	要管理先以外 3,545 (3,271)	要管理先以外 0 (0)		要管理先以外 3,312 (3,499)	要管理先以外 61 (56)	要管理先以外 3.16% (3.41%)	
正常先 70,179 (70,431)		70,179 (70,431)							
合計 77,235 (77,557)	合計 77,235 (77,557)	非分類 72,705 (73,186)	Ⅱ分類 4,330 (4,131)	Ⅲ分類 199 (238)	Ⅳ分類 — (—)				

部分直接償却後	部分直接償却前
要管理債権以下 85.36% (84.10%)	要管理債権以下 89.62% (88.80%)

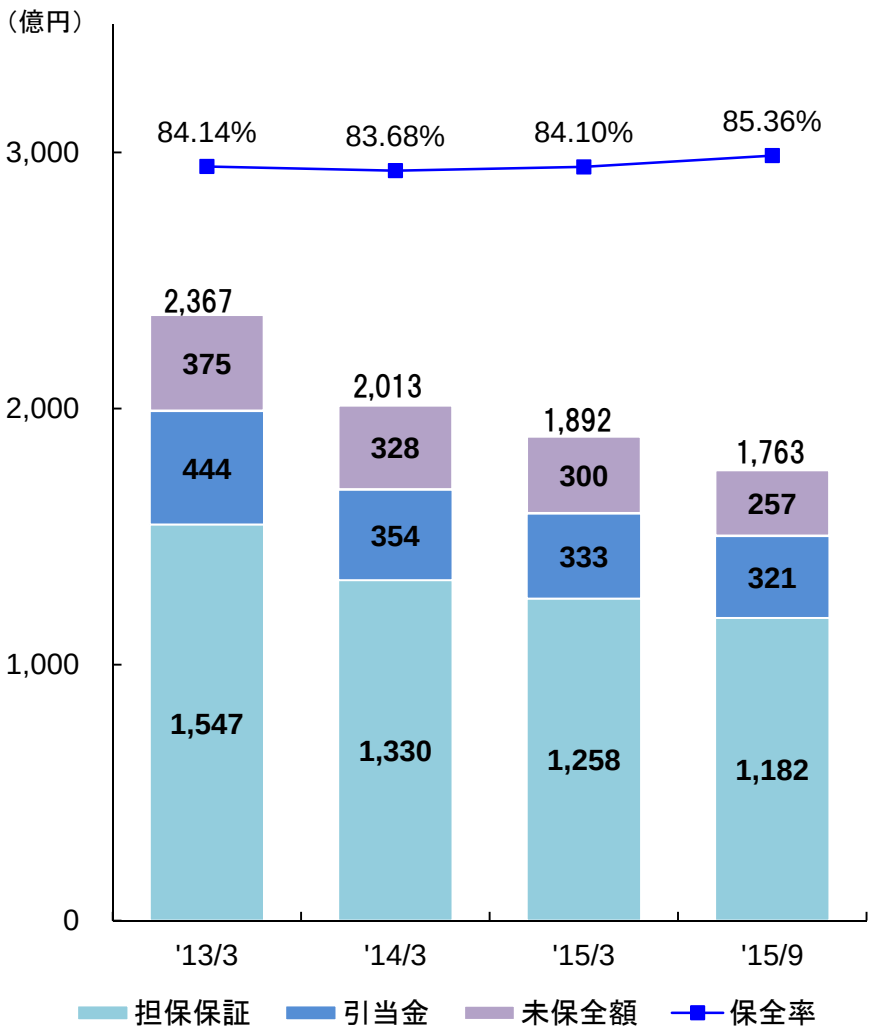
※ 15/9月末実績。( )内は15/3月末の実績。
※ 引当率(D) ＝ 引当金(C) ÷ { 債権額(A) － 担保・保証(B) } × 100
※ 保全率(E) ＝ { 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

保全状況の推移

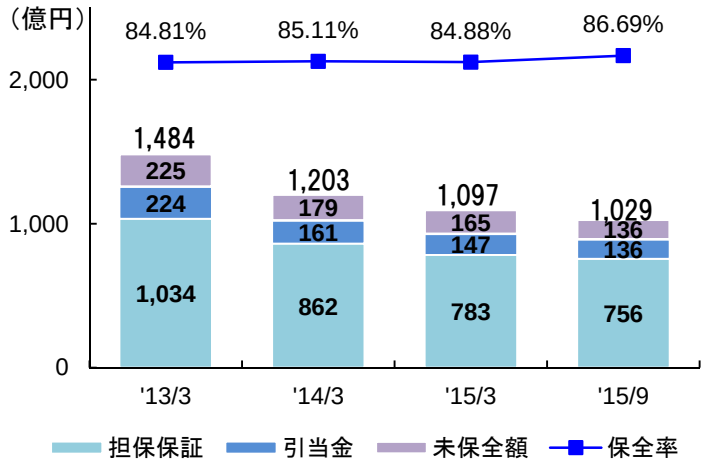
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（部分直接償却後）

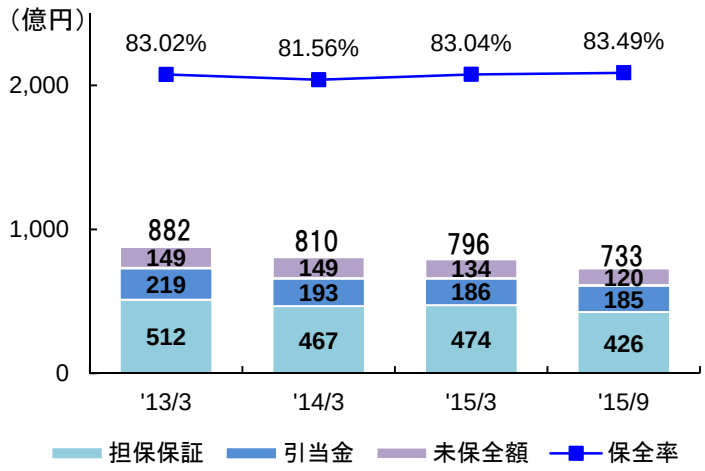
2行合算



北陸銀行



北海道銀行



金融再生法開示債権（北陸銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

引当・保全状況

（部分直接償却後）

（億円）

自己査定における債務者区分		開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 32 (39)		破産更生債権及びこれらに準ずる債権 189 (171)	引当金・担保・保証等による保全部分 84 (66)	104 (104)	全額引当 — (—)	全額償却・引当 — (—)	151 (150)	37 (20)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 156 (131)										
破綻懸念先 701 (787)		危険債権 701 (788)	414 (466)	199 (200)	87 (120)	— (—)	525 (550)	88 (117)	50.33% (49.22%)	87.52% (84.67%)
要注意先 3,378 (3,515)	要管理先 179 (179)	要管理債権 140 (137)	要管理先 27 (30)	要管理先 152 (149)			要管理債権 80 (82)	要管理債権 9 (9)	要管理債権 16.71% (17.99%)	要管理債権 64.49% (67.24%)
							（要管理先） 106 (112)	（要管理先） 12 (12)	（要管理先） 17.35% (17.99%)	（要管理先） 66.59% (69.36%)
	要管理先以外 3,198 (3,335)	正常債権 43,088 (43,363)	要管理先以外 1,246 (1,421)	要管理先以外 1,952 (1,913)			要管理先以外 2,296 (2,465)	要管理先以外 16 (18)	要管理先以外 1.83% (2.15%)	
正常先 39,848 (39,985)			39,848 (39,985)							
合計 44,117 (44,459)		合計 44,117 (44,459)	非分類 41,622 (41,971)	Ⅱ分類 2,407 (2,367)	Ⅲ分類 87 (120)	Ⅳ分類 — (—)				

部分直接償却後	部分直接償却前
要管理債権以下 86.69% (84.88%)	要管理債権以下 91.22% (89.96%)

※ 15/9月末実績。（ ）内は15/3月末の実績。
※ 引当率(D) ＝ 引当金(C) ÷ { 債権額(A) － 担保・保証(B) } × 100
※ 保全率(E) ＝ { 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

金融再生法開示債権（北海道銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

引当・保全状況

（部分直接償却後）

（億円）

自己査定における債務者区分		開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 17（9）		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	引当金・担保・保証等による保全部分		全額引当	全額償却・引当	53（58）	12（6）	100.00%（100.00%）	100.00%（100.00%）
実質破綻先 48（55）		67（65）	24（18）	42（46）	—（—）	—（—）				
破綻懸念先 565（574）		危険債権 566（574）	267（274）	186（182）	111（117）	—（—）	283（283）	171（172）	60.58%（59.58%）	80.32%（79.56%）
要注意先 2,154（2,012）	要管理先 106（188）	要管理債権 100（157）	要管理先 6（11）	要管理先 100（176）			要管理債権 89（132） （要管理先）93（157）	要管理債権 1（6） （要管理先）1（8）	要管理債権 14.18%（27.22%） （要管理先）14.18%（27.63%）	要管理債権 90.37%（88.71%） （要管理先）89.20%（88.18%）
	要管理先以外 2,047（1,823）	正常債権 32,385（32,301）	要管理先以外 453（465）	要管理先以外 1,592（1,357）	要管理先以外 0（0）		要管理先以外 1,015（1,033）	要管理先以外 44（37）	要管理先以外 4.33%（4.78%）	
正常先 30,330（30,445）			30,330（30,445）							
合計 33,117（33,097）		合計 33,118（33,097）	非分類 31,083（31,215）	Ⅱ分類 1,922（1,763）	Ⅲ分類 111（117）	Ⅳ分類 —（—）				

要管理債権以下
83.49%（83.04%）

部分直接償却後

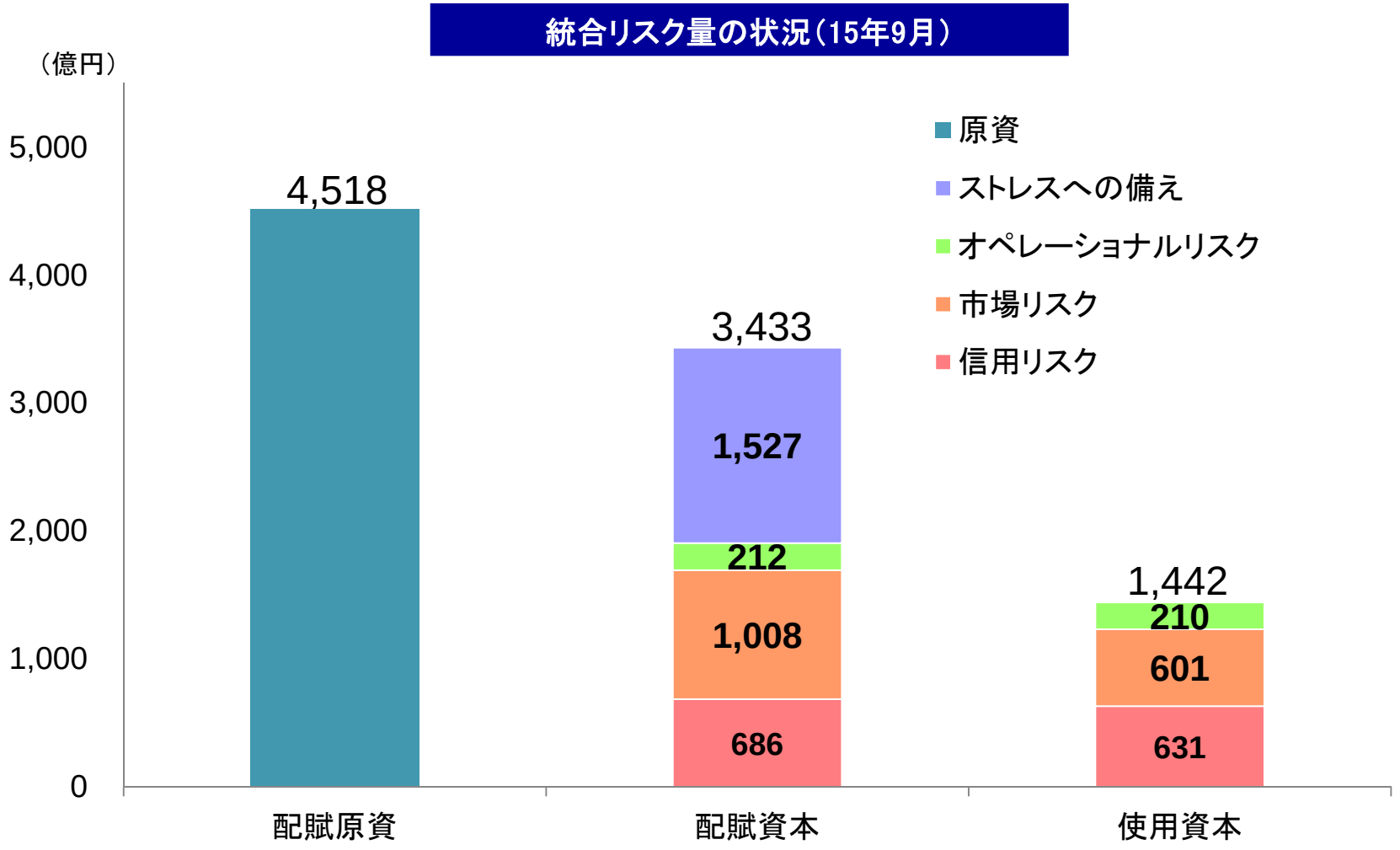
要管理債権以下
86.94%（86.94%）

部分直接償却前

※ 15/9月末実績。（ ）内は15/3月末の実績。
※ 引当率(D) ＝ 引当金(C) ÷ { 債権額(A) － 担保・保証(B) } × 100
※ 保全率(E) ＝ { 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

リスク量の状況（2行合算）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group



（注1）配賦原資：コア資本−経過措置による算入額（優先株を除く）−コア資本に係る調整項目（完全実施時）−有価証券の評価差額金

（注2）配賦資本：事業計画遂行にともない、将来発生する最大損失額をリスク量として計量し、そのリスク量をカバーするために必要とする資本

（注3）使用資本：計量時点のリスク量をカバーするために必要する資本

経済状況

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

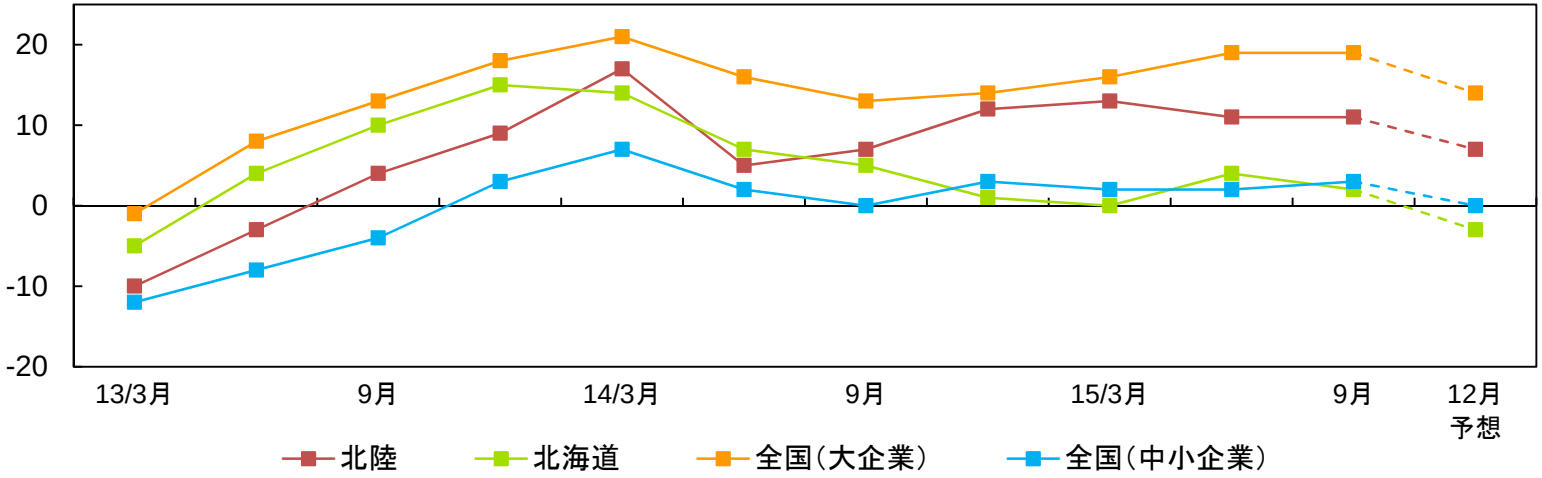
（2015年10月）	月例経済報告（内閣府）	地域経済報告（日本銀行）	
	全国	北陸	北海道
景気	緩やかな回復基調が続いている	回復を続けている	緩やかに回復している
公共投資	総じて弱い動きとなっている	減少傾向にある	減少している
設備投資	総じて持ち直しの動きがみられる	着実に増加している	一段と増加している
個人消費	総じてみれば 底堅い動きとなっている	持ち直している	回復している
住宅建設	持ち直している	持ち直しつつある	緩やかに持ち直している
生産	このところ弱含んでいる	高水準で推移している	増加している
雇用	改善傾向にある	着実に改善している	着実に改善している
消費者物価	緩やかに上昇している	前年比0%程度となっている	前年を下回った
企業倒産	おおむね横ばいとなっている	前年を下回っている	落ち着いた動き

※　内閣府「月例経済報告」、日本銀行「地域経済報告」より

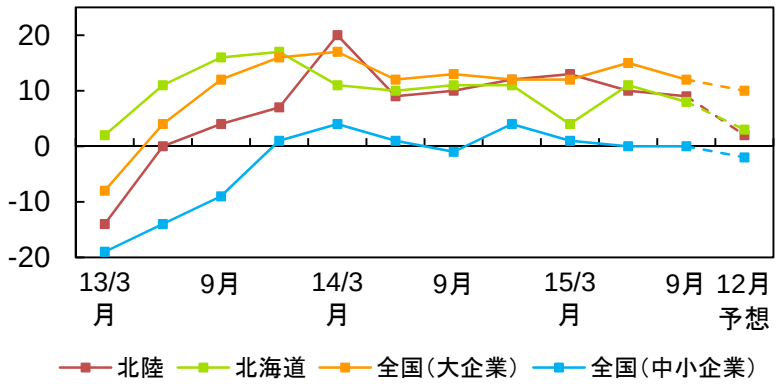
業況判断D. I. 推移

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

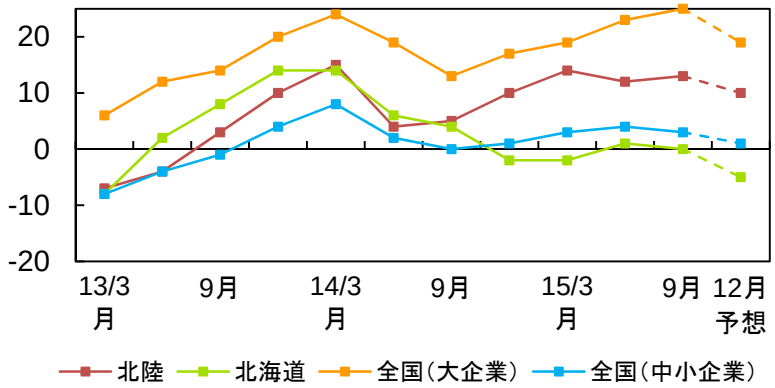
全産業：D.I.地域別推移 （ポイント）



製造業：D.I.地域別推移 （ポイント）



非製造業：D.I.地域別推移 （ポイント）



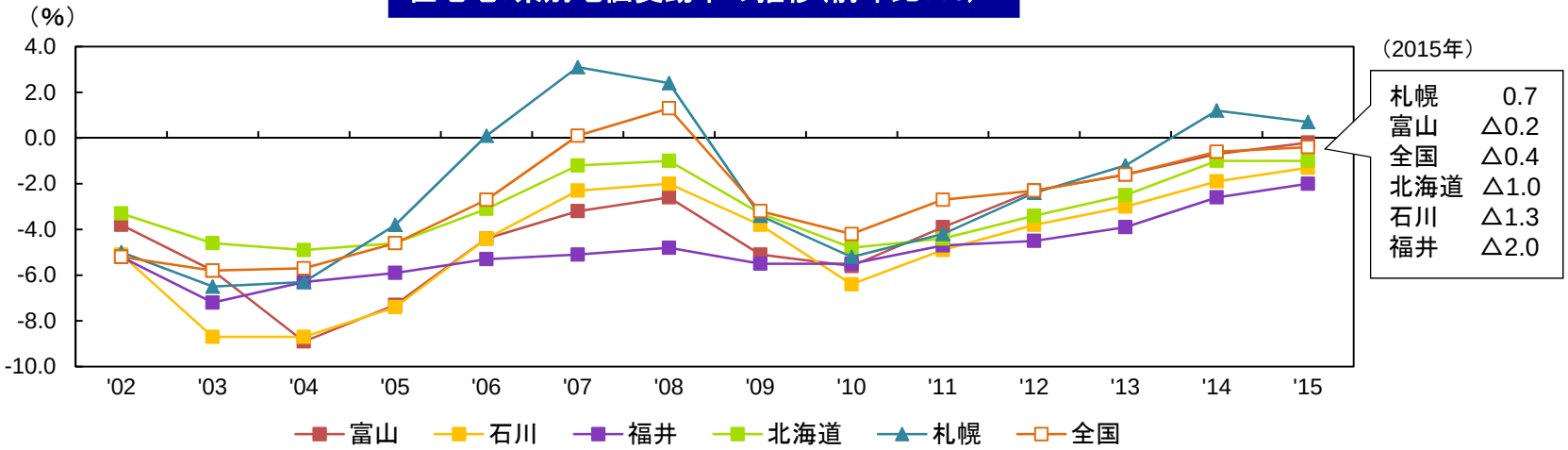
- ➢北陸　：　非製造業では6月比1ポイント改善だが、全産業では横ばい。先行きは製造業・非製造業とも悪化見通し。
- ➢北海道　：　全産業で2期ぶりの悪化。先行きは悪化見通し。

※　日本銀行「短観」より

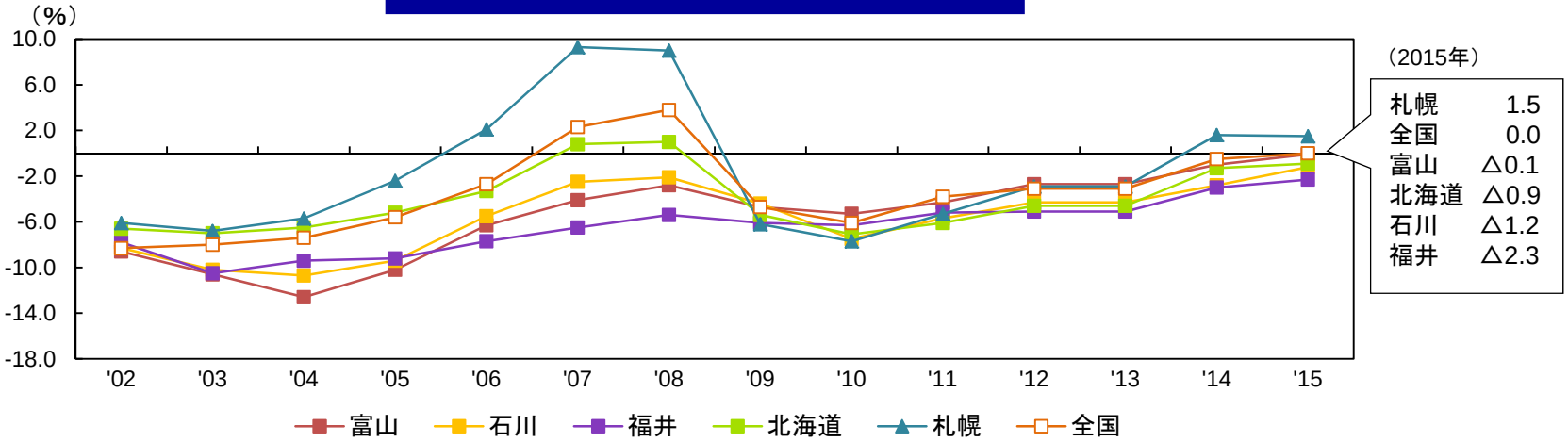
地価動向

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

住宅地：県別地価変動率の推移（前年比：%）



商業地：県別地価変動率の推移（前年比：%）



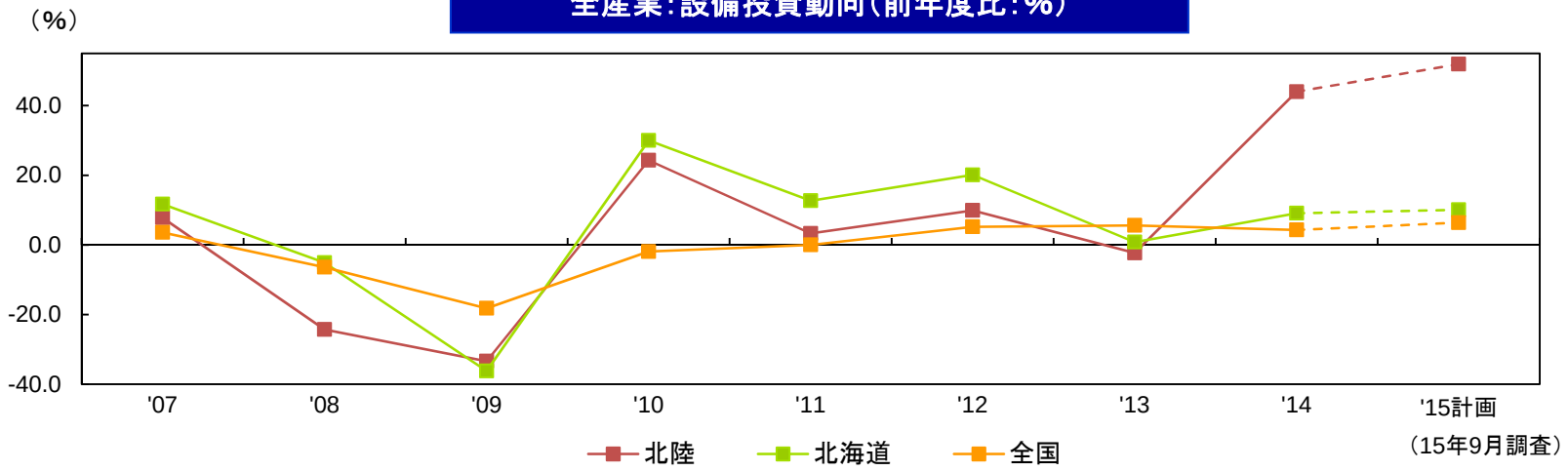
- ➢北陸　：依然として6割が下落地点であるが、新幹線効果により富山市、金沢市の商業地は上昇に転じた。
- ➢北海道　：札幌市では2年連続上昇となったが、道全体では依然下落している。

※ 国土交通省「地価公示」より

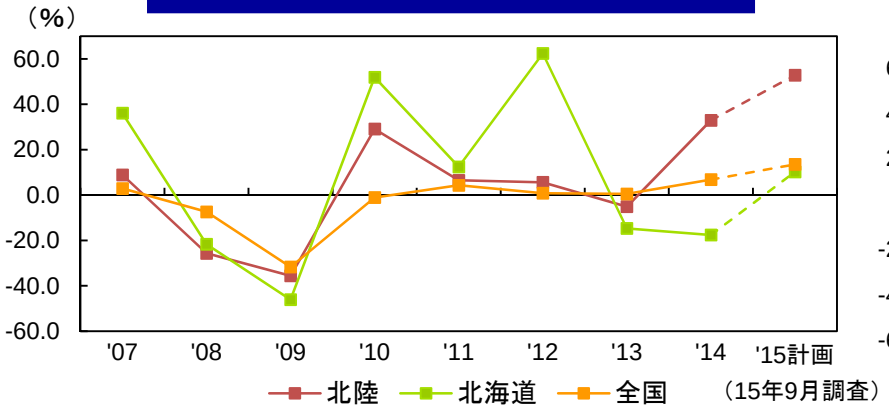
設備投資の状況

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

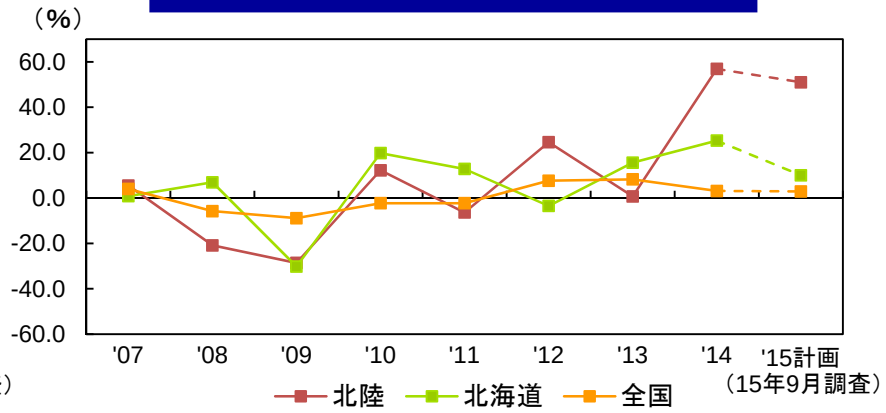
全産業：設備投資動向（前年度比：%）



製造業：設備投資動向（前年度比：%）



非製造業：設備投資動向（前年度比：%）



- ➢北陸　：　15年度計画は前年比増加計画となっている。
- ➢北海道　：　15年度計画は前年比増加計画となっている。

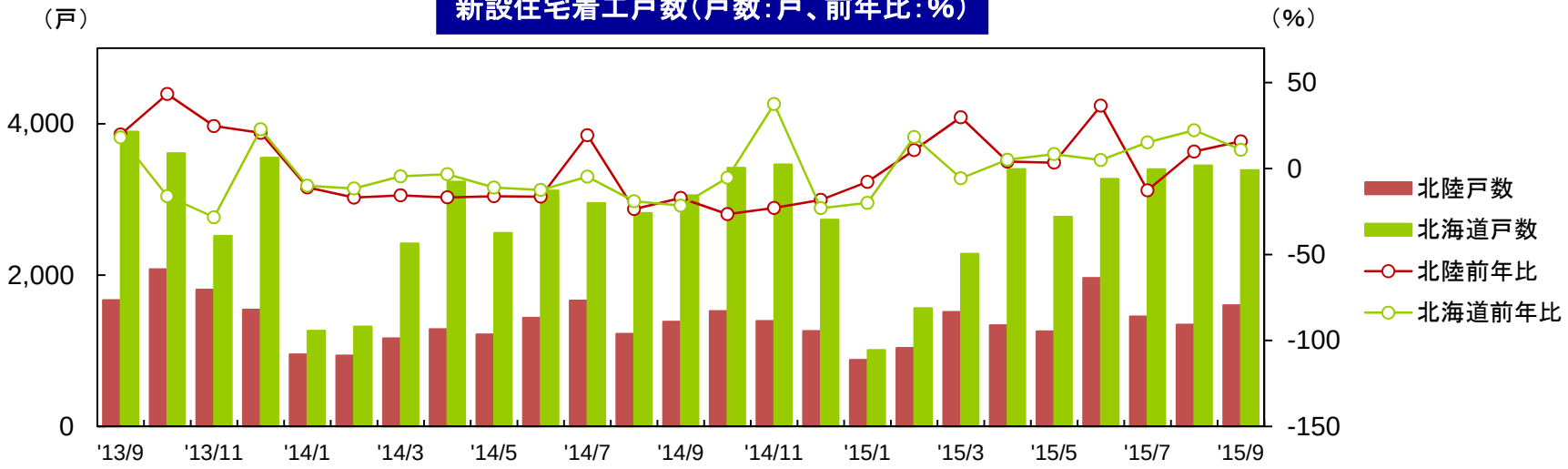
※　2010年度から計数基準が変更されており、2009年度以前と不連続となっている。

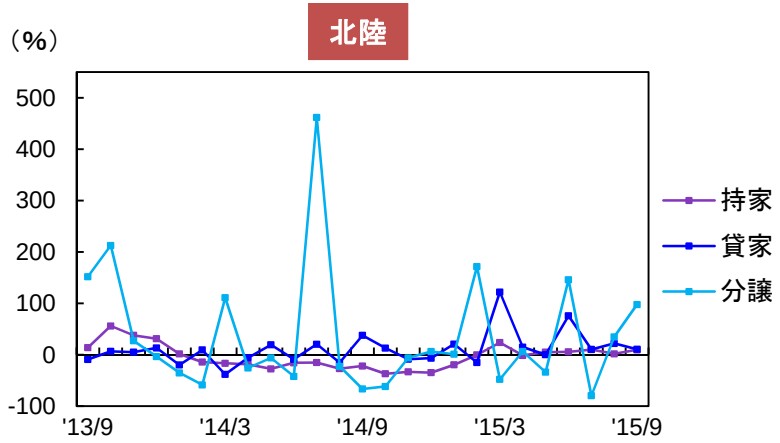
※日本銀行「短観」、北海道経済産業局「最近の管内経済概況」より

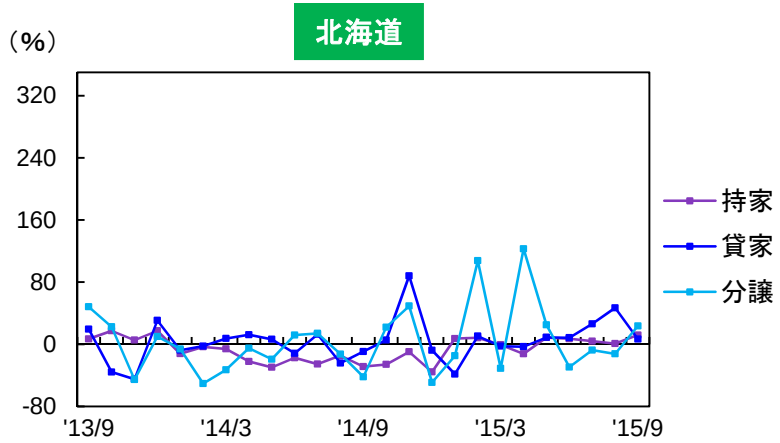
住宅投資の状況

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

新設住宅着工戸数（戸数：戸、前年比：%）





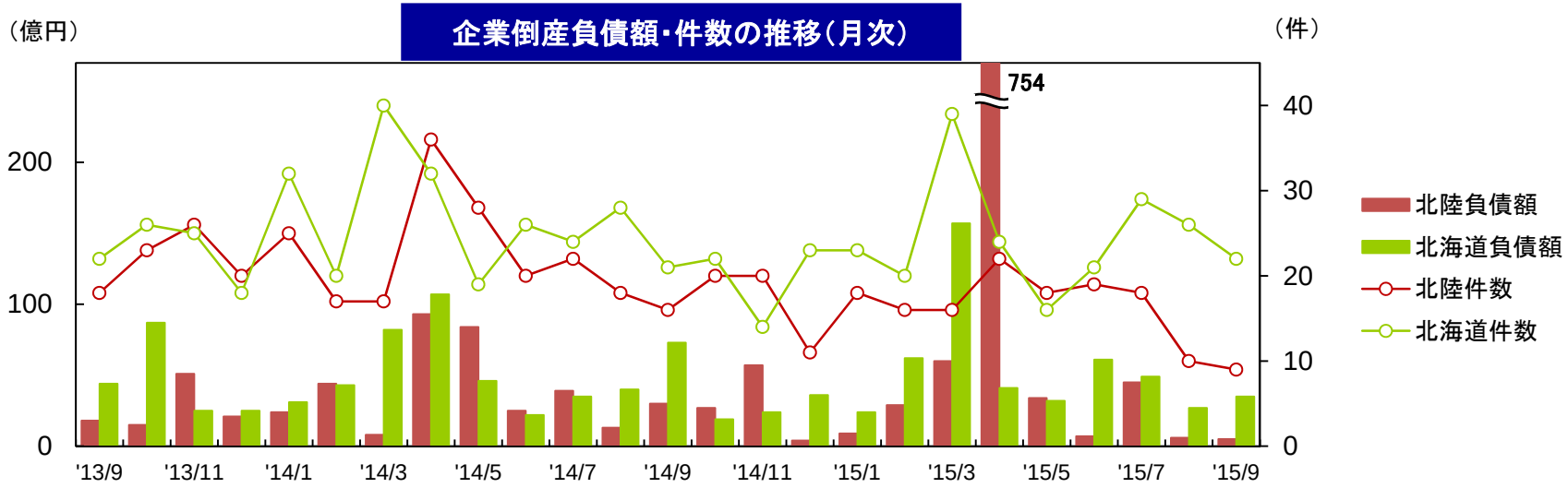


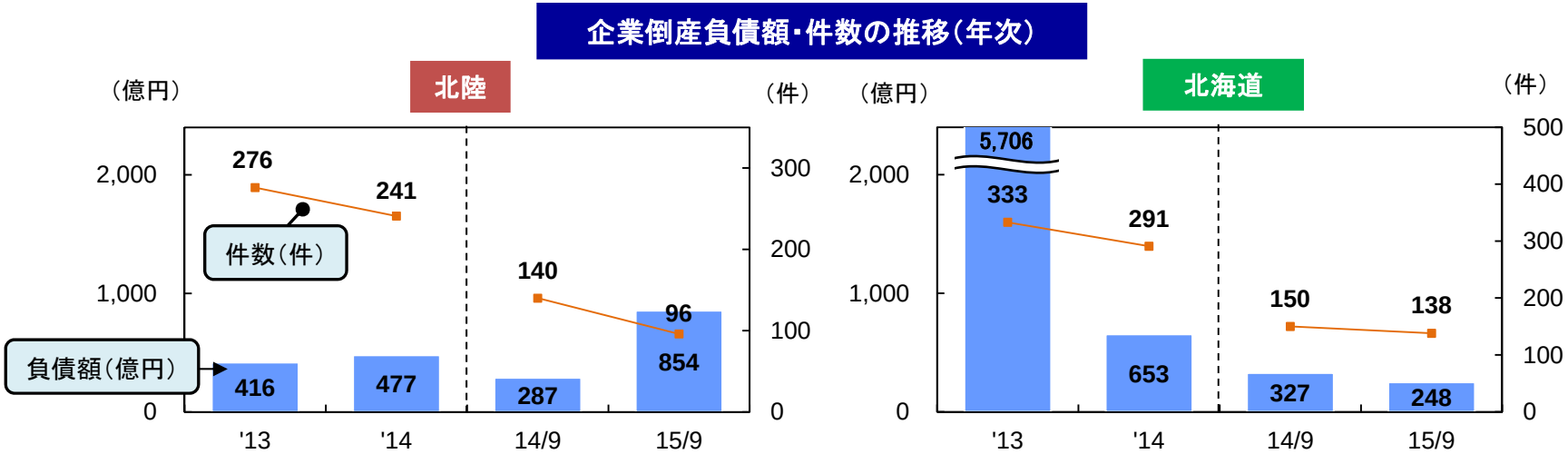
- 北陸　：15年度上期は、持家および貸家で前年同期を上回ったが、分譲は前年同期を下回った。
- 北海道：15年度上期は、持家、貸家、分譲のすべてで前年同期を上回った。

※ 国土交通省「建築着工統計調査」より

企業倒産の状況

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group





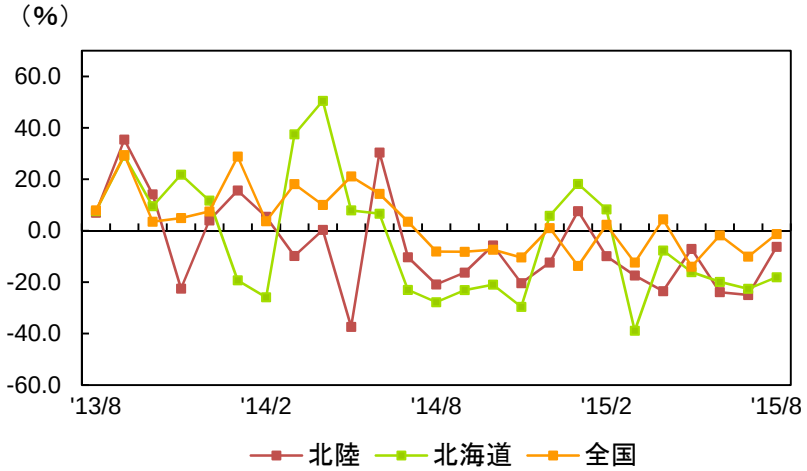
- ➢北陸　　：15年度上期は、件数は前年同期比減少したが、大型倒産があったため負債額は前年同期比増加した。
- ➢北海道　：15年度上期は、件数・負債額ともに前年同期比減少した。

※ 東京商エリサーチ「全国企業倒産状況」より

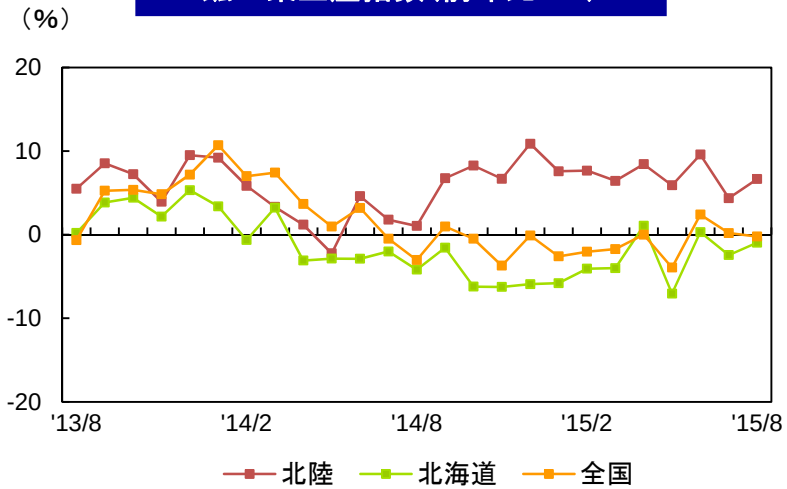
その他経済指標

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

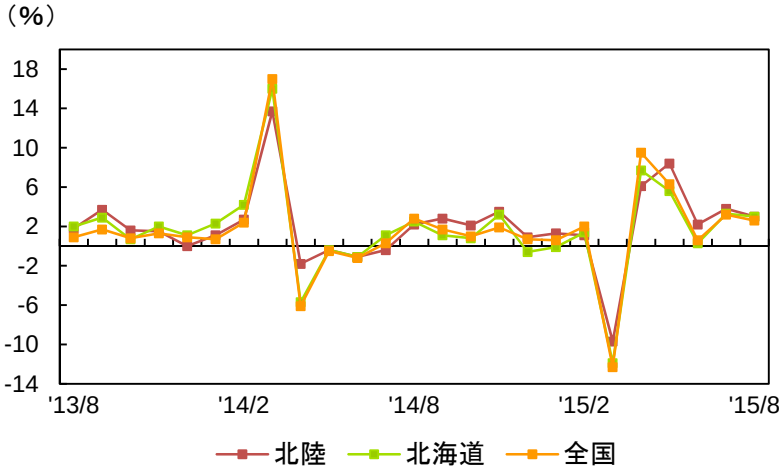
公共工事請負額（前年比：%）



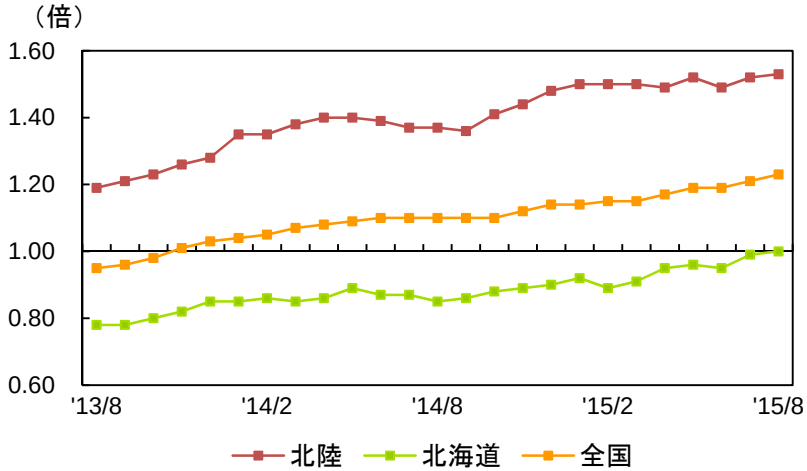
鉱工業生産指数（前年比：%）



大型小売店売上高（全店ベース）（前年比：%）



有効求人倍率（倍）



※ 日本銀行「金融経済月報（北陸）」「金融経済概況（北海道）」、経済産業省「北陸地域の鉱工業生産指数」、「北海道鉱工業生産動向」、厚生労働省「一般職業紹介状況」より

プライムエリア（北陸・北海道）の特徴

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

人口・面積

総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2015」(2013年度実績)

	富山	石川	福井	北陸三県計	北海道	プライムエリア
人口 (順位)	108万人 （37位）	116万人 （34位）	80万人 （43位）	304万人	543万人 （8位）	**847万人**
面積(㎢) （順位）	4,248 （33位）	4,186 （35位）	4,190 （34位）	―	83,457 （1位）	―

県内総生産

内閣府「平成24年度県民経済計算」、
総務省統計局「世界の統計2015」（1米ドル当り97.596円、2013年）

(億円)

	富山	石川	福井	北陸三県	北海道	プライムエリア
県内総生産 （割合） （順位）	43,839 （0.88%） （31位）	44,264 （0.88%） （29位）	30,898 （0.62%） （42位）	119,003 （2.38%）	181,241 （3.62%） （8位）	**300,244** **（6.00%）**

◎シンガポールを凌ぐ規模！

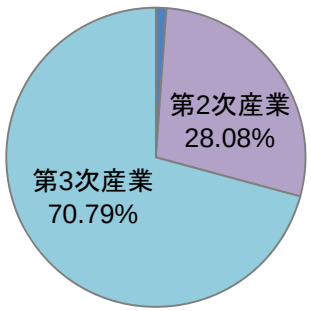
(億円)

1位	アメリカ
2位	中国
36位	ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ （288,634）

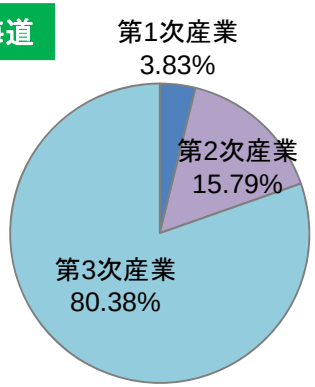
産業別構成

内閣府「平成24年度県民経済計算」

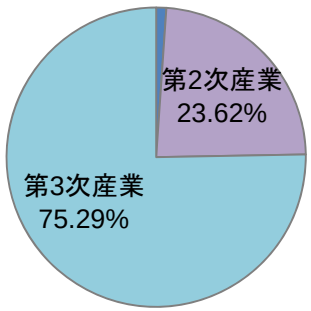
北陸



北海道



全国



事業所数

総務省統計局「平成26年経済センサス-基礎調査」

(千)

北海道	239
北陸	161
富山	54
石川	62
福井	44

地域のトピックス

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸

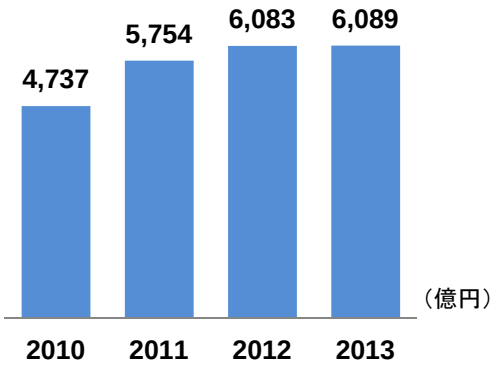
◎北陸新幹線開業効果

・観光客数の増加。特に石川県が顕著で、兼六園ではお盆期間中、前年比56%増加した。
・これまで災害が少なかったこともあり、災害リスクに備え、バッ　クアップセンターや生産拠点の移設などが続く。

◎特色ある企業が多数存在

・北陸地域には、グローバルニッチトップ企業（石川県：6社、福井県：5社）や世界シェアトップクラスの企業が多数ある。
・特に、繊維や医療（富山県：医薬品製造全国3位）などの分野への取り組みを強化している。
・地元企業でも新たな市場開拓への取り組み、農林水産業の展開が進んでいる。

富山県の医薬品生産金額



北海道

◎北海道新幹線

・新青森～新函館北斗間が、2016年3月26日に開業予定。
・新函館北斗駅からの2次交通拡充を検討中。
・東京のIT企業が子会社の開設・現地を中心とした雇用を予定。
・ 新函館北斗～札幌間は、2030年度末の開業を目指す。

新函館北斗駅完成予想図

※ 国土交通省、経済産業省、厚生労働省、統計局、北海道庁、富山市役所、鉄道・運輸機構、北陸新幹線建設促進同盟会ホームページより

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。

本件に係る照会先

株式会社　ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ（担当：宮崎）
TEL：076-423-7331
FAX：076-423-9545
E-MAIL：honsha2@hokuhoku-fg.co.jp
http://www.hokuhoku-fg.co.jp/